

ドローンによる炉内調査関係の全体の状況報告

2026年10月23日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 概要

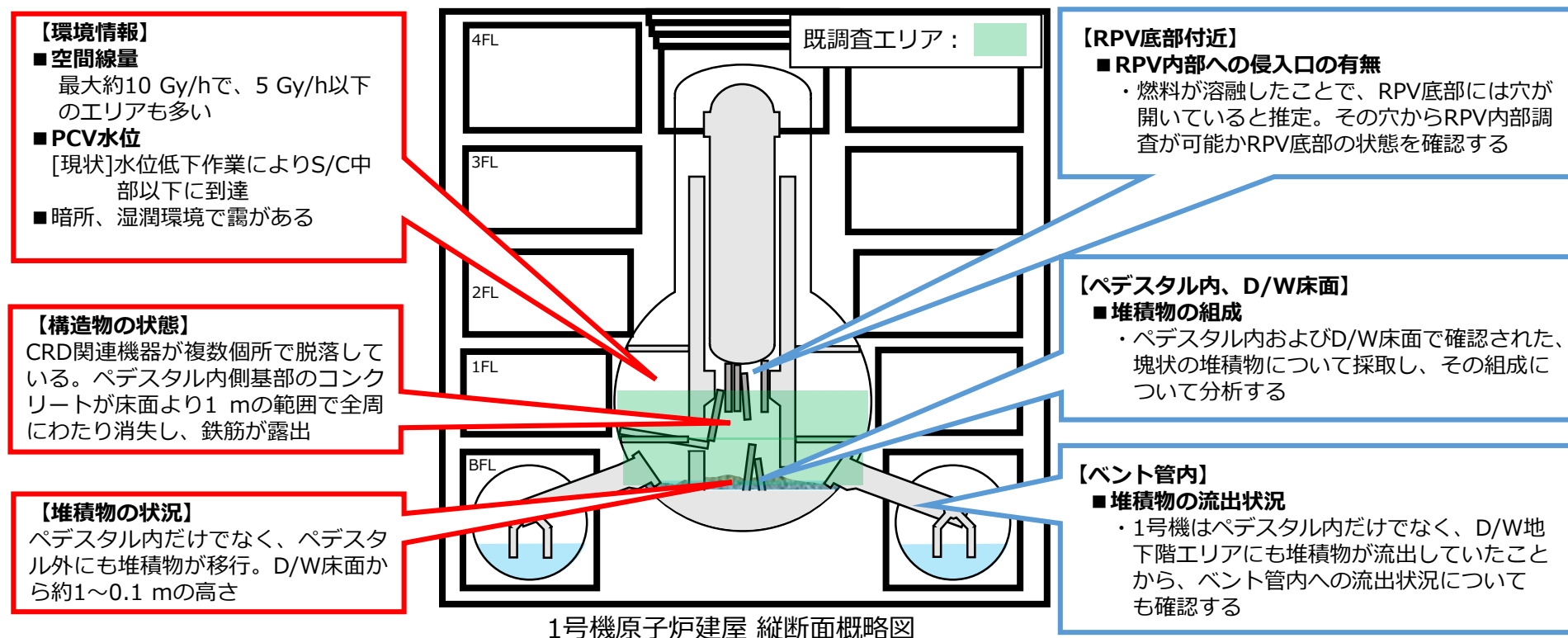
- 福島第一原子力発電所では、**今後の内部調査や燃料デブリ取り出し、そのための環境整備の検討**に向けて、震災以降十分に調査できていないエリアを中心に調査を進めている
- **調査対象は炉心に近い順からRPV内、PCV内、原子炉建屋が主**であり、多種多様な調査装置を用いて情報を取得している
- 特に近年では“**ドローン**”を活用した調査が進められており、高い機動性により様々な環境で調査を実施している
- これらの調査結果は、今後の廃炉作業に活用されるだけでなく、震災当時の事故状況や事故進展の解明にも活用されている

使用機種	仕様(概要)	実績および予定
小型ドローン① 	用途：カメラによる映像撮影 寸法：191×179×54[mm] 重量：185[g](バッテリー込) 飛行時間：約8分	■ 実績 2023年度：1号機PCV内部気中部調査
小型ドローン② 	用途：カメラによる映像撮影 寸法：199×194×58[mm] 重量：243[g] (バッテリー込) 飛行時間：約11分	■ 実績 2025年度：1号機原子炉建屋内調査 2025年度：3号機原子炉建屋内調査
マイクロドローン 	用途：カメラによる映像撮影 寸法：130×120×44[mm] 重量：95[g] (バッテリー込) 飛行時間：約13分	■ 実績 2025年度：3号機PCV内部気中部調査(マイクロドローン調査) ■ 予定 2026年度：3号機PCV内部気中部調査(マイクロドローン調査2回目)

2. 1号機PCV内部の状況および着目点

- 1号機については、主にペDESTAL内およびペDESTAL外(D/W1階、地下階)の調査が進んでいる
- 堆積物がペDESTAL内外に広がっていることを確認しており、堆積物表層の浮遊物の採取・分析は実施済。RPV内の状況やベント管内への流出状況の確認および、塊状の堆積物の採取・分析は未実施
- 主要構造物の状態としては、ペDESTAL内の構造物の落下や損傷が確認されており、ペDESTAL内側基部のコンクリートが床面より1 mの範囲で全周にわたり消失し、鉄筋が露出していることを確認
- 今後は、更に堆積物の情報を拡充するために、RPV内部調査に繋がる**RPV底部付近の情報**や、堆積物の流出範囲を確認するための**ベント管内の情報**、**堆積物の組成に関する情報取得**について計画

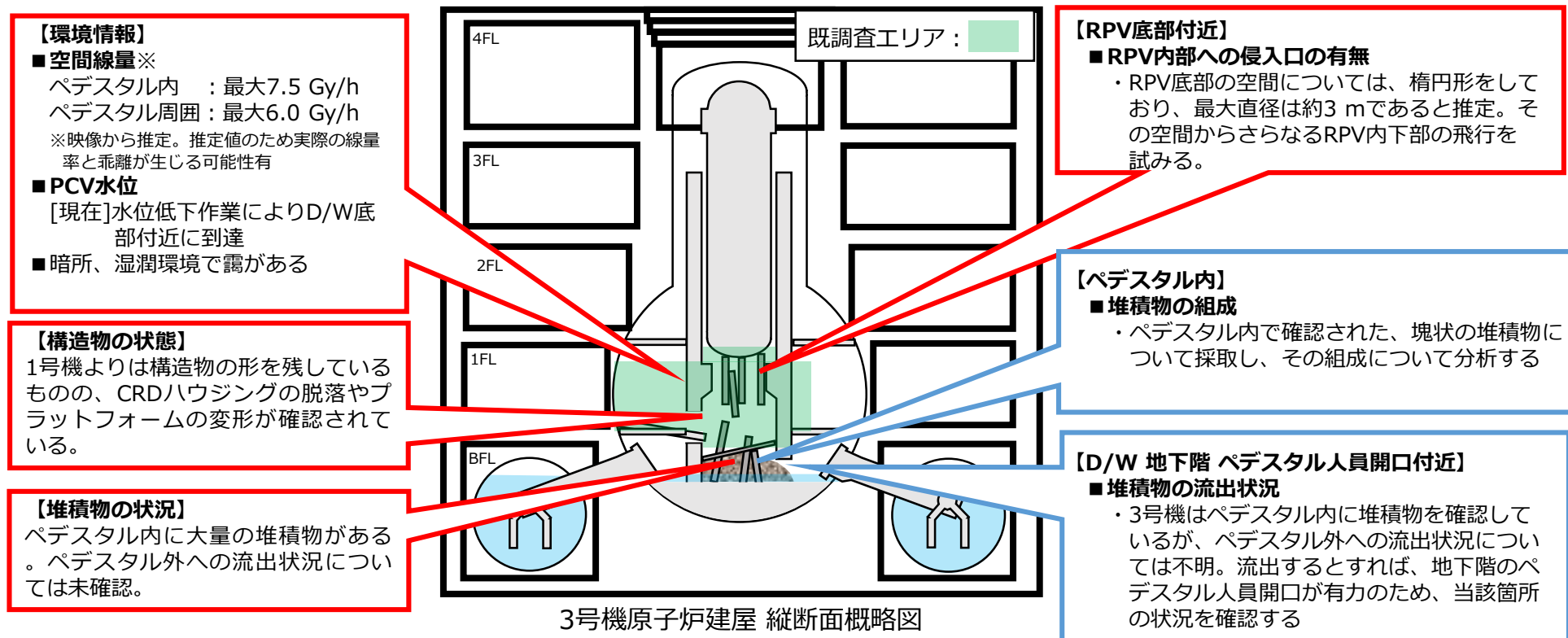
■ : 実績 ■ : 計画



3. 3号機PCV内部の状況および着目点

- 3号機については、主にペDESTAL内およびペDESTAL外(D/W1階高さ)の調査が進んでいる
- 堆積物がペDESTAL内に存在していることを確認。RPV内部の状況やペDESTAL外への流出の有無については未確認
- 主要構造物の状態としては、ペDESTAL内の構造物の落下や損傷が確認されているが、1号機と比較すると原型を保っているものが多い
- 今後は、更に堆積物の情報を拡充するために、RPV内部調査に繋がる**RPV底部付近の情報**や、堆積物の流出範囲を確認するための**D/W 地下階(ペDESTAL人員開口付近)の情報**、**堆積物の組成に関する情報取得**について計画

■ : 実績 ■ : 計画



4. 1号機におけるドローン調査の実績

【PCV内部気中部調査（2023年度）】

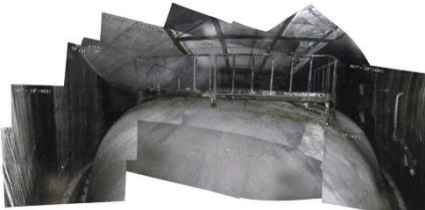
- ペDESTAL内では複数のCRDハウジング類の脱落、CRDハウジングの上部の塊状の物体や、つらら状になっている部位があることを確認し、**今後のPCV内部調査の方針検討に関する情報**を取得
- ペDESTAL外ではCRD交換用レール周辺に、目立った障害物が確認されなかった。加えて過去の調査でも確認されている、鉛遮蔽マット等の落下物を確認

【原子炉建屋内調査（2025年度）】

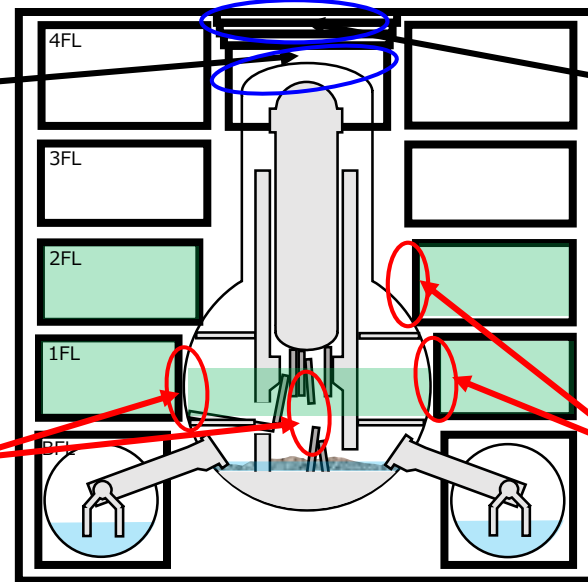
- IC系のラインおよびペネの健全性や弁の状態、アクセスルートにてガスパーズ作業に影響を与えるものがないことを確認し、**水素滞留リスク低減対策検討に関する情報**を取得

■：ドローンでの実績

●PCVヘッド カメラによる確認(2019年度)



ドローンでの既調査エリア：

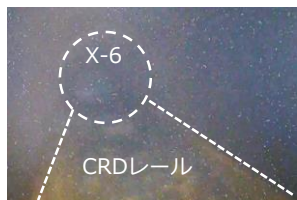


1号機原子炉建屋 縦断面概略図

●ウェルプラグ カメラによる確認(2019年度)



●ペDESTAL内 ドローンによる確認(2023年度)

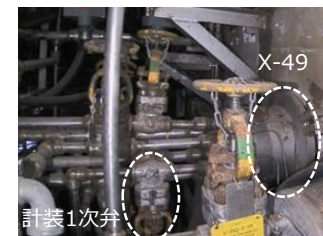


X-6ペネ周辺



CRDハウジング類

●原子炉建屋内（1FL,2FL） ドローンによる確認(2025年度)



IC系計装弁,X-49ペネ

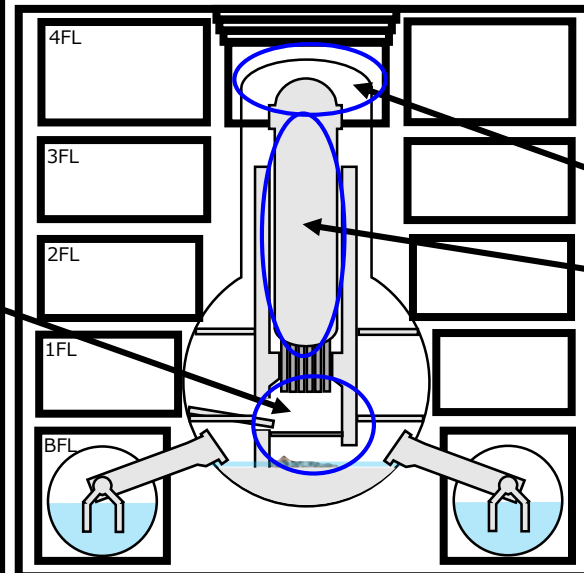


IC系MO弁

(参考) 2号機の調査実績

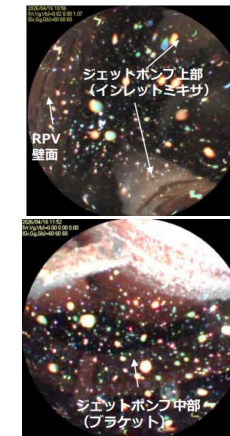
- 2号機ではドローン以外の手法による調査，情報取得が進んでいる
【PCV内部調査，試験的取り出し作業：テレスコ式装置，ロボットアーム】
- 燃料デブリの試験的取り出し，分析により今後実施予定の**燃料デブリ取り出し工法，安全対策，保管方法の検討に関する情報**を取得
【RPV内部調査：ファイバースコープ】
- 調査範囲においてシュラウドやジェットポンプに大きな破損は無いことを確認し，**燃料デブリ取り出し工法の検討や事故分析の検証に関する情報**を取得

●ペDESTAL内 テレスコ式装置による取り出し



2号機原子炉建屋 縦断面概略図

●RPV内 ファイバースコープ による確認



●PCVヘッド カメラによる確認



5. 3号機におけるドローン調査の実績

【PCV内部気中部調査（2025年度）】

- ペデスタル内ではCRDハウジング群やガイドチューブの脱落，RPV底部に最大直径約3 mの楕円形の空間を確認，取得した映像に対し実施した点群化データから**今後のPCV内部調査およびRPV内部調査の方針検討に関する情報**を取得
- ペデスタル外では確認された範囲内で，大規模な機器損傷や干渉物は確認されなかった

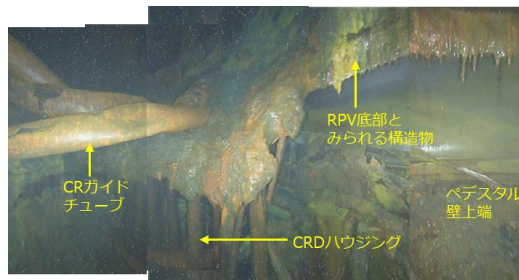
【原子炉建屋内調査（2025年度）】

- 原子炉建屋1階～3階に設置されている計装ラインの一次弁等に著しい破損や変形，過度な腐食といった異常がないことを確認し，**燃料デブリ取り出しに向けた現場整備検討に関する情報**を取得

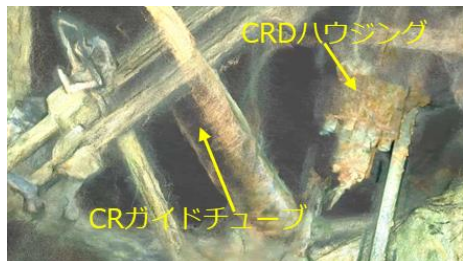
■：ドローンでの実績

●ペデスタル内

ドローンによる確認(2025年度)

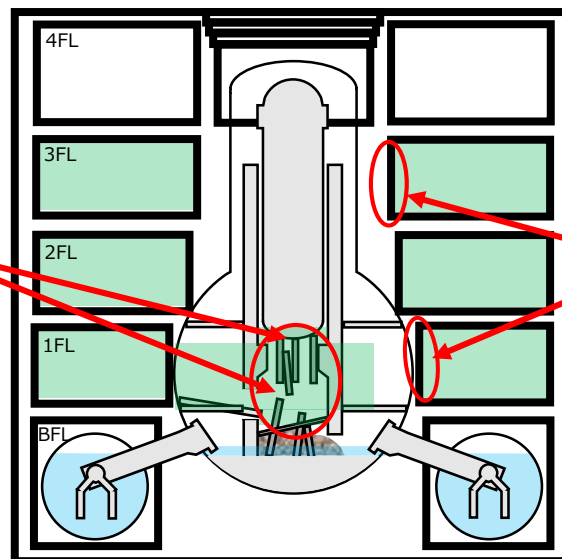


RPV底部付近



ペデスタル内構造物 点群データ

ドローンでの既調査エリア：



3号機原子炉建屋 縦断面概略図

●原子炉建屋内（1FL～3FL）

ドローンによる確認(2025年度)



原子炉建屋通路(3FL)

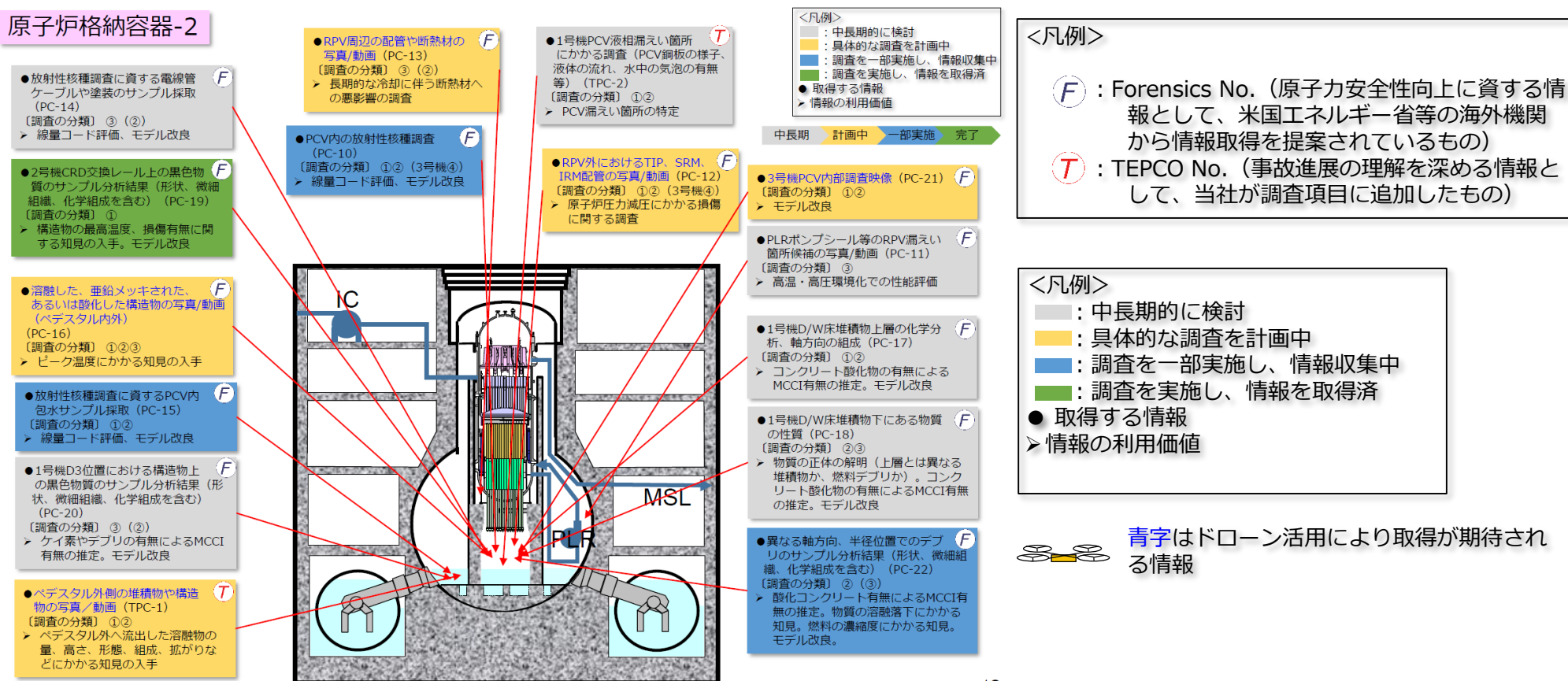


高圧注水系計装ライン,X-27(1FL)

6. 事故解明に関する取り組みについて

- 事故解明に関する調査は1F事故調査中長期計画に基づいて実施
 - ✓ 廃炉作業計画に応じて調査項目を分類
 - ✓ 社外専門家(DOE Forensics)の助言も踏まえて調査項目を設定
- エリア毎に調査項目と実施状況を整理し、計画は進捗に応じて毎年改訂を実施
 - ✓ 調査実施状況は、中長期、計画中、一部実施、完了の4区分で管理

原子炉格納容器-2



7. 今後の調査計画

【PCV内部調査】

- 1号機,3号機についてはPCV内の水位低下作業により地下階が気中露出しているため, D/W地下階の調査を主目的としたドローン調査を計画
- 2号機についてはロボットアームによる調査結果をふまえ, ドローンの活用を検討していく

【原子炉建屋内調査】

- ドローン調査の有用性が確認できたことから、今後も建屋内の状態確認等においてドローンの活用を検討していく

(参考) PCV内部調査について

- PCV内部調査の目的：“燃料デブリ取り出し”および、“事故の理解”に資する情報を取得すること
- 燃料デブリの分布や組成、事故前後における主要設備の状態および環境の違いに注目
- 燃料デブリが存在する可能性の高い、“ペDESTAL内”を中心に調査を実施

現在

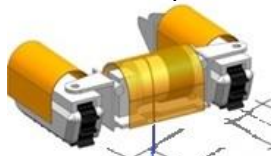
1号機

2015年



D/W 1F

2017年



D/W 1F, B1

2022~2023年



D/W B1, ペDESTAL内

2024年



D/W 1F, ペDESTAL内

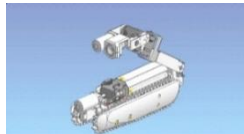
2号機

2013年



D/W 1F(CRDレール近傍)

2017年



ペDESTAL内

2018年



ペDESTAL内

2019年



2024~2025年



ペDESTAL内

2026年



RPV内

2026年



ペDESTAL内

3号機

2015年



D/W 1F(CRDレール近傍)

2017年



ペDESTAL内

2026年



D/W 1F, ペDESTAL内

原子炉建屋-1

青字はドローン活用により取得が期待される情報

<凡例>
 ■ : 中長期的に検討
 ■ : 具体的な調査を計画中
 ■ : 調査を一部実施し、情報収集中
 ■ : 調査を実施し、情報を取得済
 ● : 取得する情報
 ➤ : 情報の利用価値

<凡例>
 (F) : Forensics No. (原子力安全性向上に資する情報として、米国エネルギー省等の海外機関から情報取得を提案されているもの)
 (T) : TEPCO No. (事故進展の理解を深める情報として、当社が調査項目に追加したもの)

中長期 計画中 一部実施 完了

※調査の分類

	廃炉作業上必ず調査	直近の計画有り	拡張して調査	長期の検討有り
①	○	○	—	—
②	○	○	○	—
③	×	×	—	×
④	○	×	○	○
④'	④から①又は②に変更			

●1,3号機の損傷した壁面・構造材の写真/動画 (RB-3a, 3b)
 [調査の分類] ②①④④'
 ➤ 原子炉建屋爆発の形態の解明

●地震の影響を受ける可能性のある場所の写真/動画 (RB-8)
 [調査の分類] ①②④'
 ➤ 地震による構築物、機器等への影響の解明

●建屋内で採取した試料の核種分析 (RB-5)
 [調査の分類] ①②④'
 ➤ 漏えい経路の特定、線量評価コードのベンチマーク

●2号機コンクリートサンプルの核種分析 (RB-7)
 [調査の分類] ①②
 ➤ 放射性物質の建屋残留メカニズムの解明、解析モデルの高度化

●2号機の壁面 (BOP等)・機器の写真/動画 (RB-4)
 [調査の分類] ①②④④'
 ➤ 水素発生や減圧挙動の原因究明

●4号機の損傷した壁面・構造材の写真/動画 (RB-3c)
 [調査の分類] ①
 ➤ 原子炉建屋爆発の形態の解明

●4号機空調ダクトサンプルの放射線核種分析 (RB-6)
 [調査の分類] ①④'
 ➤ 4号機原子炉建屋の爆発要因 (水素起源) の解明

●HPCI系の写真/動画 (RB-2)
 [調査の分類] ④
 ➤ 事故時のHPCI作動状況の解明

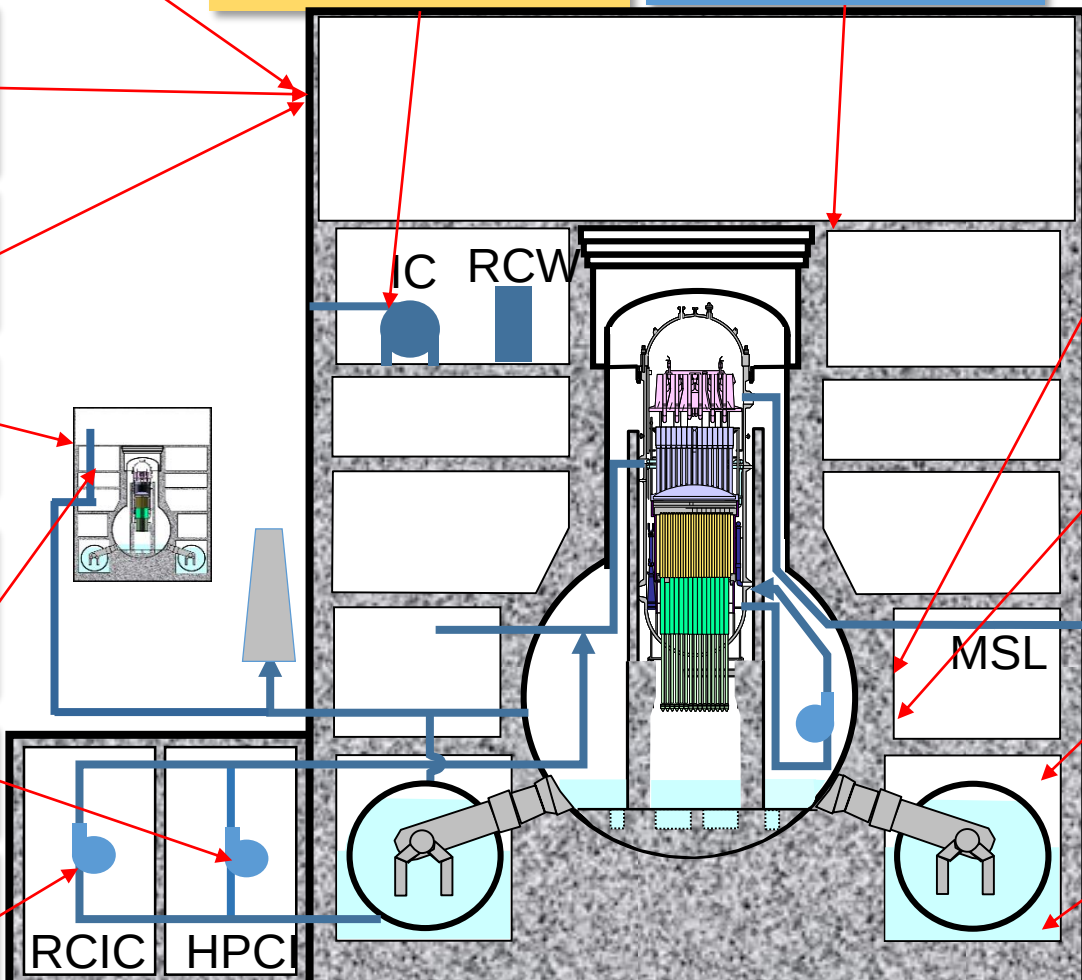
●RCIC系の写真/動画 (RB-1)
 [調査の分類] ④
 ➤ 事故時のRCIC作動状況や、2号機RCICの停止理由の解明

●D/Wコンクリートの放射性核種分析 (RB-9a)
 [調査の分類] ④
 ➤ FPの格納容器からの漏えい量や漏えい箇所の解明、水素漏えい箇所の解明

●メカニカルシール、ハッチ、電気ペネの写真/動画
 線量調査 (RB-9b)
 [調査の分類] ②①④'
 ➤ FPの格納容器からの漏えい量や漏えい箇所の解明、水素漏えい箇所の解明

●1号機の真空破壊弁、1, 2, 3号機のPCV漏えい箇所 (RB-10)
 [調査の分類] ①④
 ➤ FP、水素の漏えい経路の解明

●1~3号機の建屋滞留水の分析 (TRB-1)
 [調査の分類] ①④
 ➤ FPの移行経路に関する理解深化



原子炉建屋-2

- 1～4号機AC系配管の汚染や錆にかかる調査、線量や写真/動画 (TRB-6)
〔調査の分類〕 ④④'
- ベントに伴うFPのふるまい、原子炉建屋への影響に関する理解深化

- 2号機耐圧強化ベントラインにおけるラプチャーディスクの破裂有無にかかる調査、写真/動画 (TRB-3)
〔調査の分類〕 ④'
- ベントの成否、ベントに伴うFPのふるまいに関する理解深化

- 4号機SGTSフィルタの放射性核種分析 (TRB-4)
〔調査の分類〕 ④'
- 4号機原子炉建屋の爆発要因（水素起源）の解明、ベントに伴うFPのふるまいに関する理解深化

- 1,2号機排気筒付け根付近、SGTS配管の高線量箇所における線量・放射性核種分析 (TRB-7)
〔調査の分類〕 ②
- ベントに伴うFPのふるまいに関する理解深化

- 2号機RCIC室上部の壁面における写真/動画、放射性核種分析 (TRB-2)
〔調査の分類〕 ④
- FPの漏えい経路の解明

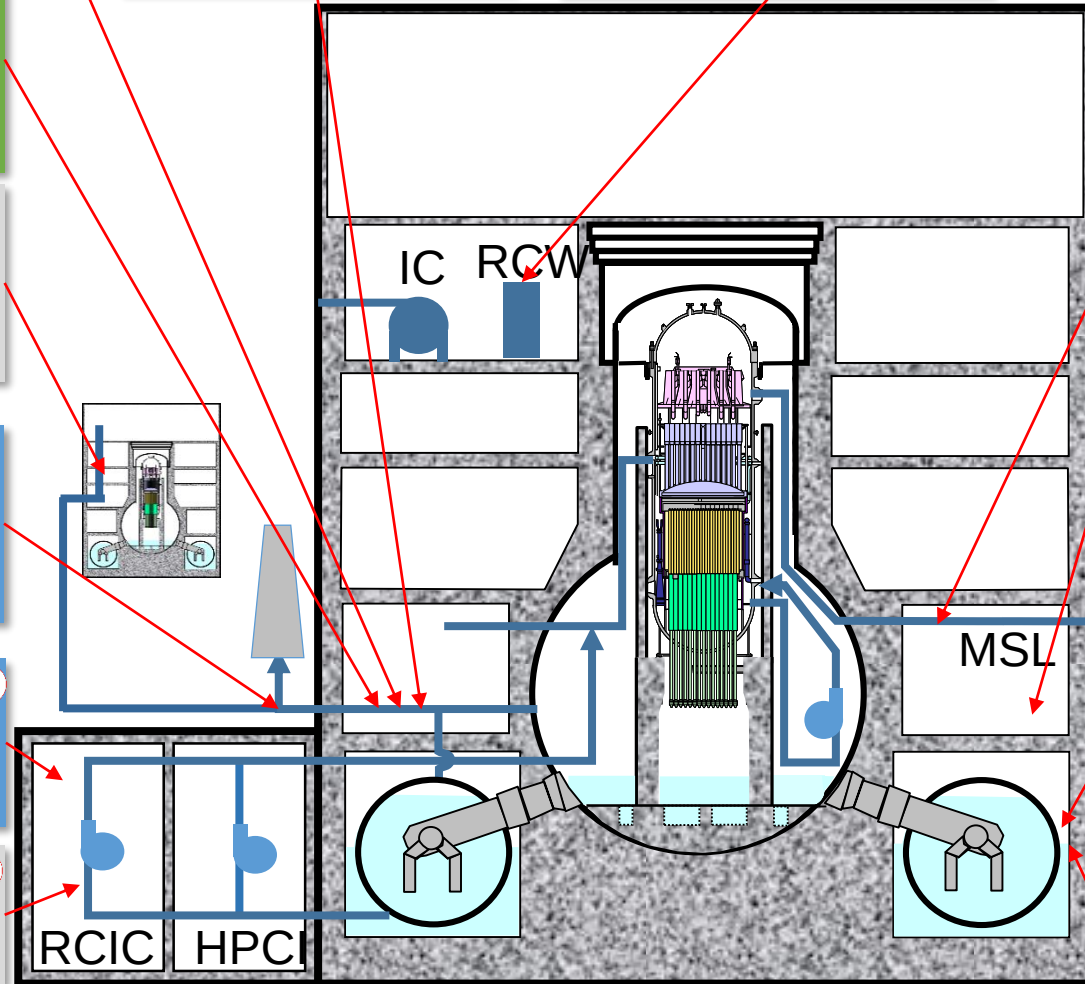
- 2号機S/C液相漏えい箇所にかかる調査 (RCIC室等) (TRB-5)
〔調査の分類〕 ④
- PCV漏えい箇所の特定

- 水素ガス滞留システムから採取されたガスの分析 (TRB-11)
〔調査の分類〕 ①
- 事故時に発生するガスのふるまいに関する理解深化

- 耐圧強化ベント経路、SGTS、関連する原子炉建屋空調の写真/動画。線量情報 (RB-11)
〔調査の分類〕 ①④④'
- 高温・高放射線環境化におけるシール性能の評価

- 海水系配管の健全性に係る情報
・ **機械的な健全性の確認のための外観写真** (TRB-10)
〔調査の分類〕 ④
- 建屋やシステムへの海水流入に対する海水系統の影響確認

- 1号機RCWサージタンクの調査
水位や線量の測定 (RB-15)
〔調査の分類〕 ②④'
- 1号機の事故進展にRCWシステムがもたらした影響の解明



- <凡例>
- : 中長期的に検討
 - : 具体的な調査を計画中
 - : 調査を一部実施し、情報収集中
 - : 調査を実施し、情報を取得済
 - : 取得する情報
 - : 情報の利用価値

中長期 計画中 一部実施 完了

- 計器の健全性に係る情報
・ **機械的な健全性の確認のための外観写真**
・ 電氣的な点検結果（発災以降の点検記録含む） (TRB-9)
〔調査の分類〕 ①④
- 事故時のRPV圧力/PCV圧力/ RPV水位挙動の理解深化

- **PCV外主蒸気配管の写真/動画** (RB-13)
〔調査の分類〕 ④①
- PCV破損モードの特定

- 原子炉建屋で採取した高線量の堆積物や粉じんの化学分析 (RB-14)
〔調査の分類〕 ②④①
- MCCI起因の生成物発見に伴うデブリ位置推定への貢献

- 原子炉建屋内の漏えい箇所近傍の写真/動画 (RB-12)
〔調査の分類〕 ①
- 原子炉建屋からタービン建屋への漏えいの原因究明（2号機はPCV漏えい箇所の究明）

- 2号機トールス室の浸水痕 (TRB-8)
〔調査の分類〕 ④
- 2号機PCV圧力挙動の理解深化

原子炉格納容器-1

<凡例>	
■	: 中長期的に検討
■	: 具体的な調査を計画中
■	: 調査を一部実施し、情報収集中
■	: 調査を実施し、情報を取得済
●	取得する情報
➤	情報の利用価値

中長期 計画中 一部実施 完了

- ICの放射性核種調査/サンプリング、写真/動画 (PC-2) F
 [調査の分類] ①④③
 ➤ 地震の影響評価、弁の最終位置の評価、水素輸送にかかる知見の収集

- RPV底部、構造物、RPV底部貫通部の写真/動画 (PC-3e) F
 [調査の分類] ①②
 ➤ RPV底部周辺の損傷、コリウムの引っ掛かり具合にかかるコード評価、モデル改良

- PCV塗装の写真/動画 (D/W、S/Cの両方が対象) (PC-9) F
 [調査の分類] ①②③④
 ➤ 塗装への影響の解明

- 放射性核種調査、ペDESTAL内外の壁と床の写真/動画、サンプリング (PC-3c) F
 [調査の分類] ①②④
 ➤ RPV破損箇所、RPV外燃料デブリの形態や組成、MCCIの推定にかかるコード評価のベンチマーク

- PCVライナー試験にかかる写真/動画 (デブリ周辺、1号ベDESTAL周辺)、冶金試験 (PC-3b) F
 [調査の分類] ② (冶金試験③)
 ➤ ライナー破損とMCCIを予測するモデルの改良

- PCVに落下したデブリ、クラストや構造物の写真/動画、採取したデブリ、クラストや構造物のホットセル試験 (PC-3a) F
 [調査の分類] ①②
 ➤ 燃料デブリの量、高さ、形態、組成分布、拡がり、飛散性、塩の影響などにかかる知見の入手

- PCVヘッドフランジの締め付け状態、トルク、ボルト長の記録 PCVヘッドフランジシール部の写真/動画 (PC-1) F
 [調査の分類] ①④
 ➤ PCVヘッドフランジの持ち上がり方、ピーク温度、高温に伴う劣化にかかる調査・解明

- RPV外センサーとセンサー支持構造物の試験と健全性評価 (PC-8) F
 [調査の分類] ①②③
 ➤ RPV減圧経路の特定、RPV圧力B系の故障原因の解明

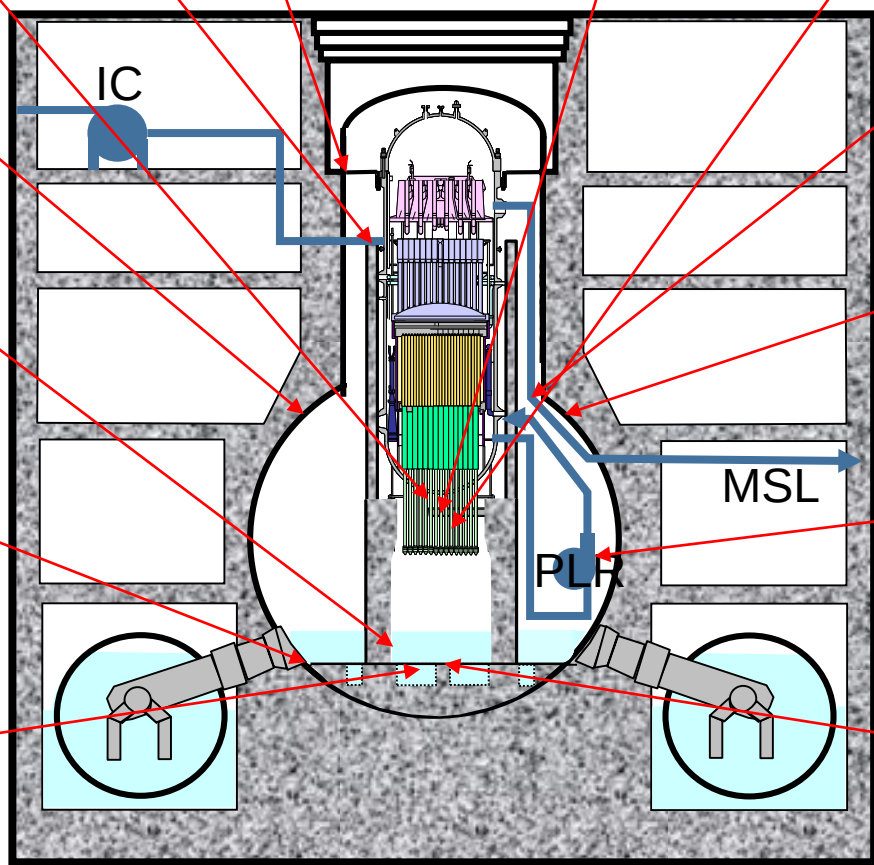
- RPV外調査とRPV内センサー、センサー支持構造物の健全性評価 (RPV底部、2号TIP、SLC) (PC-7) F
 [調査の分類] ①②③
 ➤ RPV減圧経路の特定、RPV圧力B系の故障原因の解明

- MSLや、ADSラインからSRVテールパイプまでのライン、計装ラインの写真/動画 (PC-5) F
 [調査の分類] 1号機③、2、3号機のMSL② (ADS・SRV③)
 ➤ RPV損傷モードの調査

- SRVとMSLの外観検査、弁の内側機構 (PC-6) F
 [調査の分類] 1号機③、2、3号機のMSL② (ADS・SRV③)
 ➤ SRVと関連する配管の損傷調査

- 再循環ラインとポンプの写真/動画 (溶融燃料がシュラウド外に溜まると再循環ラインに侵入する可能性) (PC-4) F
 [調査の分類] ②③①
 ➤ PCVの損傷モードおよび燃料落下経路の特定

- コンクリート腐食のプロファイル写真/動画、サンプリング、試験 (PC-3d) F
 [調査の分類] ①②③④
 ➤ MCCI予測コードのベンチマーク



原子炉格納容器-2

- 放射性核種調査に資する電線管ケーブルや塗装のサンプル採取 (PC-14)

〔調査の分類〕 ③ (2)

- 線量コード評価、モデル改良

F

- 2号機CRD交換レール上の黒色物質のサンプル分析結果 (形状、微細組織、化学組成を含む) (PC-19)

〔調査の分類〕 ①

- 構造物の最高温度、損傷有無に関する知見の入手。モデル改良

F

- 溶融した、亜鉛メッキされたあるいは酸化した構造物の写真/動画 (ペDESTAL内外) (PC-16)

〔調査の分類〕 ①②③

- ピーク温度にかかる知見の入手

F

- 放射性核種調査に資するPCV内包水サンプル採取 (PC-15)

〔調査の分類〕 ①②

- 線量コード評価、モデル改良

F

- 1号機D3位置における構造物上の黒色物質のサンプル分析結果 (形状、微細組織、化学組成を含む) (PC-20)

〔調査の分類〕 ③ (2)

- ケイ素やデブリの有無によるMCCI有無の推定。モデル改良

F

- ペDESTAL外側の堆積物や構造物の写真/動画 (TPC-1)

〔調査の分類〕 ①②

- ペDESTAL外へ流出した溶融物の量、高さ、形態、組成、拡がりなどにかかる知見の入手

T

- RPV周辺の配管や断熱材の写真/動画 (PC-13)

〔調査の分類〕 ③ (2)

- 長期的な冷却に伴う断熱材への悪影響の調査

F

- PCV内の放射性核種調査 (PC-10)

〔調査の分類〕 ①② (3号機④)

- 線量コード評価、モデル改良

F

- 1号機PCV液相漏えい箇所にかかる調査 (PCV鋼板の様子、液体の流れ、水中の気泡の有無等) (TPC-2)

〔調査の分類〕 ①②

- PCV漏えい箇所の特定

T

- RPV外におけるTIP、SRM、IRM配管の写真/動画 (PC-12)

〔調査の分類〕 ①② (3号機④)

- 原子炉圧力減圧にかかる損傷に関する調査

F

- 3号機PCV内部調査映像 (PC-21)

〔調査の分類〕 ①②

- モデル改良

F

- PLRポンプシール等のRPV漏えい箇所候補の写真/動画 (PC-11)

〔調査の分類〕 ③

- 高温・高圧環境化での性能評価

F

- 1号機D/W床堆積物上層の化学分析、軸方向の組成 (PC-17)

〔調査の分類〕 ①②

- コンクリート酸化物の有無によるMCCI有無の推定。モデル改良

F

- 1号機D/W床堆積物下にある物質の性質 (PC-18)

〔調査の分類〕 ②③

- 物質の正体の解明 (上層とは異なる堆積物か、燃料デブリか)。コンクリート酸化物の有無によるMCCI有無の推定。モデル改良

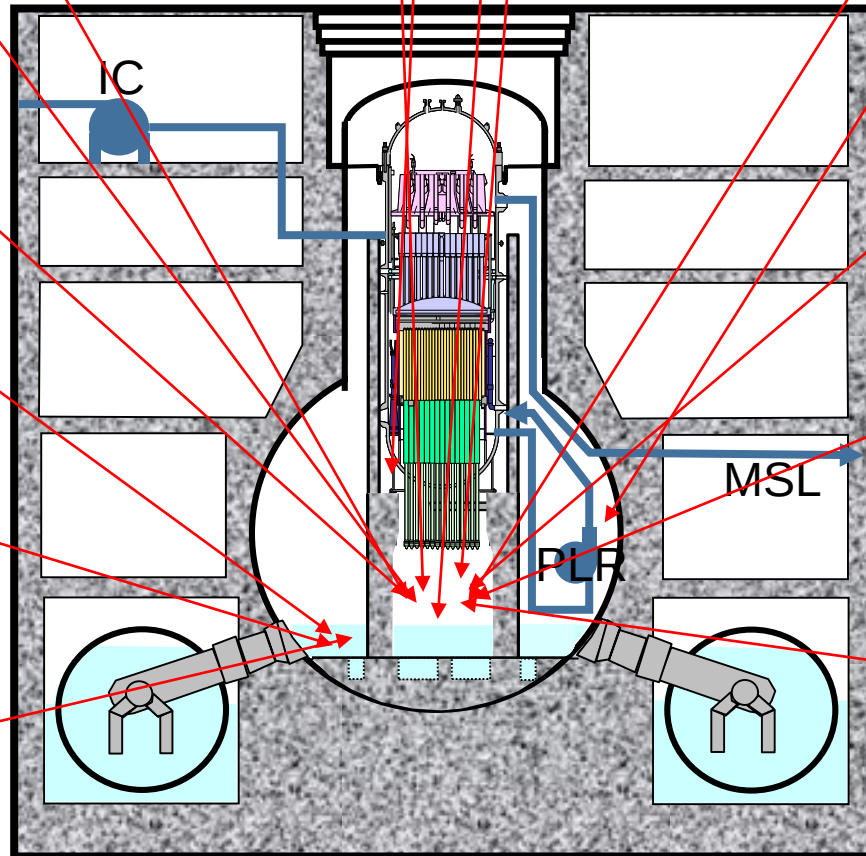
F

- 異なる軸方向、半径位置でのデブリのサンプル分析結果 (形状、微細組織、化学組成を含む) (PC-22)

〔調査の分類〕 ② (3)

- 酸化コンクリート有無によるMCCI有無の推定。物質の溶融落下にかかる知見。燃料の濃縮度にかかる知見。モデル改良。

F



<凡例>

- : 中長期的に検討
- : 具体的な調査を計画中
- : 調査を一部実施し、情報収集中
- : 調査を実施し、情報を取得済
- : 取得する情報
- : 情報の利用価値

中長期 計画中 一部実施 完了

原子炉压力容器

<凡例>

● 調査の進捗状況	
■	： 中長期的に検討
■	： 具体的な調査を計画中
■	： 調査を一部実施し、情報収集中
■	： 調査を実施し、情報を取得済

中長期 計画 中 一部実施 完了

- 気水分離機の写真/動画、サンプル採取 (RPV-3) (調査の分類) ② (サンプル採取③)
- 健全性あるいは変位計測、ピーク温度評価、冶金学的な試験から得られる知見をもとにしたコード評価とモデル改良

- 給水スパーージャノズル、注水ポイントの写真/動画、サンプル採取 (RPV-2b) (調査の分類) ② (サンプル採取③)
- 運転性能の評価、腐食を含む海水注水の影響の評価

- 上部構造物、上部格子板の写真/動画、サンプル採取 (RPV-1c) (調査の分類) ② (サンプル採取、冶金試験③)
- 変形等に関する知見、冶金学的な試験をもとにしたコード評価やピーク温度、変位、溶融の予測にかかるモデル改良

- 炉心スプレインノズル、スパーージャ、ノズル接合部の写真/動画、サンプル採取 (RPV-2a) (調査の分類) ② (CS系シュラウド内②、シュラウド外②、サンプル採取、冶金試験③)
- 運転性能の評価、腐食を含む海水注水の影響の評価

- 炉心支持板および関連する構造物の写真/動画 (RPV-4d) (調査の分類) ② (サンプル採取、冶金試験③)
- コード評価とモデル改良

- ドライヤの写真/動画、サンプル採取 (RPV-1a) (調査の分類) ② (サンプル採取③)
- 健全性あるいは変位計測、ピーク温度評価、冶金学的な試験から得られる知見をもとにしたコード評価とモデル改良

- 主蒸気配管の写真/動画、配管内のプロブ調査、サンプル採取 (RPV-1b) (調査の分類) ②④ (サンプル採取、冶金試験③)
- 変形等にかかる知見、冶金学的な試験をもとにしたコード評価とモデル改良

- シュラウドヘッドの写真/動画、サンプル採取 (RPV-4b) (調査の分類) ② (サンプル採取、冶金試験③)
- 健全性あるいは変位計測、冶金学的な試験から得られる知見をもとにしたコード評価とモデル改良

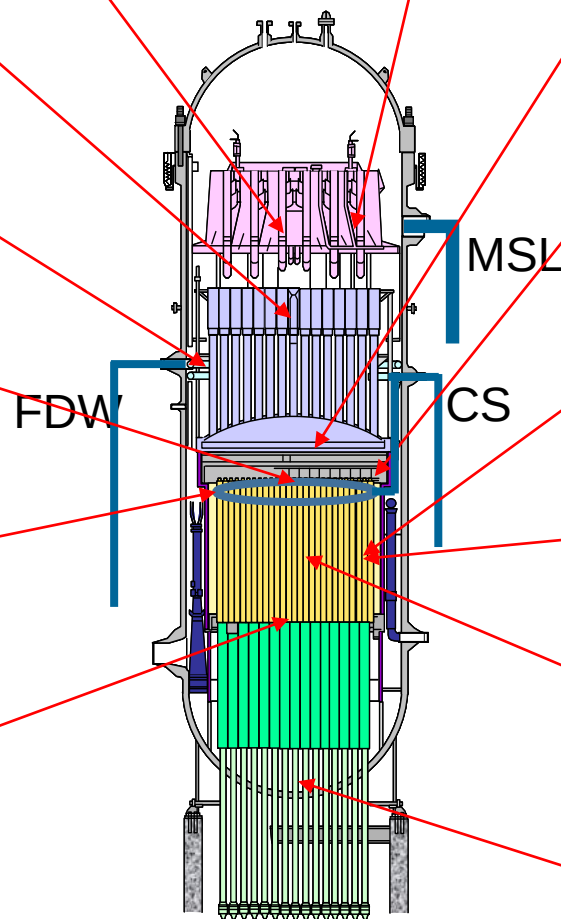
- シュラウド (シュラウドとRPV壁の間) の写真/動画、サンプル採取 (RPV-4a) (調査の分類) ② (サンプル採取、冶金試験③)
- 健全性あるいは変位計測、冶金学的な試験から得られる知見をもとにしたコード評価とモデル改良

- シュラウド (炉心側から) の写真/動画、サンプル採取 (RPV-4c) (調査の分類) ② (サンプル採取、冶金試験③)
- 健全性あるいは変位計測、冶金学的な試験から得られる知見をもとにしたコード評価とモデル改良

- 遠隔測定技術による炉心 (およびRPVとシュラウドの間) の状態把握 (RPV-5a) (調査の分類) ③※1
- コード評価とモデル改良

- 炉心および構造物の最終状態の把握 (RPV-5b) (調査の分類) ②
- コード評価。燃料デブリの組成、重量、形態を予測するモデルの改良

- RPV内の燃料デブリの写真/動画、サンプル採取 (TRPV-1) (調査の分類) ② (サンプル数の大幅増加③)
- 燃料デブリの量、形態、組成分布、拡がりなどにかかる知見の入手、燃料デブリ生成過程の解明



※1：ミュオン測定による燃料デブリ位置を評価
(1号機：2015年2月～5月、2号機：2016年3月～7月、3号機：2017年5月～9月)